

北陽だより

今年度の重点目標 「確かな学力と温かみあふれる北陽小」
伝え合う力を軸に

〈 学校教育目標 〉

◇考 え る 子
◇助 け 合 う 子
◇ね ば り 強 い 子
◇た く ま し い 子

ありがとうを伝え合う

校長 金崎 徳子

日没が早まるとともに、朝晩の涼しさに秋の深まりを感じる季節となりました。この時期になると子どもの頃に母から教わった「秋の日はつるべ落とし」ということわざを思い出します。すでに井戸などない子ども時代だったので興味深く意味を聞いたのを覚えています。

さて、令和4年度も折り返し地点となりました。子ども達の様子を見ますと、半年間で学習面、生活面それぞれに成長した姿をたくさん見ることができます。特に全校が集まる場では、話し手にすっと目を向けしっかり聞こうとする姿を高学年を中心に安定して見ることができます。また、3年ぶりに集合して行った児童会総会では、相手に伝わる話し方を意識し、よく聞こえる声でハキハキと話す子が増えてきたことを感じました。10月22日に予定している学習発表会では、体育館での発表となります。しっかりと聞き手に届く発表となることを期待して、準備や練習を見守っているところです。

そんな中、子ども達の「ありがとう」の言葉を耳にすることが多い9月でした。

まず一つ目は、登校時、横断歩道に立っている私に対してです。「おはようございます。」と挨拶する子がほとんどですが、その中で「（横断を見守ってくれて）ありがとうございます。」という子が数名いました。毎回ではありませんが、タイミングや目が合ったときなど数回言ってくれています。以前から高学年で一人、「いつもありがとうございます。」と言ってくれる子がいますが、増えてきたことをうれしく思います。



二つ目は、児童会総会での発言でした。各委員会の活動反省に対する、質問や意見を出し合う場で、「委員会活動でいつも〇〇してくれて、ありがとうございました。」「楽しい活動を工夫してくれてありがとうございます。」という意見が出されたことです。お互いの活動を認め合う素晴らしい発言だったと思います。

最後は、児童会三役の交代の際の前期児童会長挨拶です。挨拶の最後に「支えていただいてありがとうございました。」という言葉で締めくくりました。思わず実るほど頭を垂れる稲穂かなのことわざを頭の中でつぶやいた瞬間でした。

「ありがとう」の言葉は、言われた人はもちろん、周りの人の心もあたためるととても素敵な言葉です。そして「ありがとう」の言葉は人と人をつなぐ大事な言葉だと思います。子ども達の言葉から、あらためて感謝の気持ちとそれを伝えることの大切さを感じました。

後期は合言葉「目と耳と、心で伝え合う北陽っ子」について、特に「ありがとうを伝え合う」ことを意識させ、子ども達が安心して登校し、のびのびと力を発揮し、成長できる学校づくりに努めてまいります。保護者・地域の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

今年度の合言葉 目と耳と 心で伝え合う 北陽っ子



☆じゃがりん号デザイン投票☆

今年の秋に、東西ルートのじゃがりん号のデザインが新しくなります。町でデザイン案を2つ考え、小学生の投票によって、人気のあった方が新しいデザインに決まりました。全学級 chromebook を活用して投票しました。写真は1年生の投票の様子です。操作方法の説明をしっかりと聞いて、どちらが良いか考えて、投票していました。

どんどん chromebook の活用の幅が広がってきています。

☆読書の秋に向けて☆

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、すっかり秋めいてきました。

文化委員会では、何回かに分けて、低学年に対して本の読み聞かせを行っています。読書することの良さは沢山あるのですが、ともすればスマートフォンやPCで、YouTubeなどの動画を見ることが多くなりがちという児童もいます。本に親しみ、読書は楽しいと再確認できるきっかけになれば良いと思います。本の読み聞かせは「にじのひろば」の皆様方にも行っていただいています。大変ありがたいです。

さて、俱知安町広報10月号でも「読書」についての特集があります。6年生で人選をして頂いた結果、この企画に最もふさわしいのではと推薦されたのが、〇〇〇〇さん。9月8日に、町役場の広報担当者が取材のため来校しました。読書の良さや好きな本などについて聞かれましたが、堂々とした受け答えで、大変立派でした。

俱知安町広報10月号に、記事が掲載されます。お楽しみに。



☆自分の命を守るために☆

9月12日は、地震を想定した避難訓練を行いました。各自頭を守りながら、素早くグラウンドに集合できました。訓練に立ち会って頂いた消防の方から、子ども達の動きが素早く、てきぱきと行動できたこと。校舎内に残っている児童がいなか確認する教職員の動きも的確であったことについて、お褒めの言葉をいただきました。

また、避難訓練の後には、火災が発生した際、室内で煙が充満する中で避難する体験も行いました。今年度は、室内をパーテーションで区切って通路を作り、その中を歩くようにして、例年より歩く道のりを伸ばしました。こちらについては、残念ながら「真剣」な児童とやや「遊び感覚」な児童がおりました。教職員で反省をして、学級指導を行ったところです。何より大事な「命を守る」訓練。今後も中休みの「立ち止まり訓練」等で、いざという時、しっかり自分の身を守ることができるように取り組んでいきます。



☆前期児童会ふりかえり総会☆

9月21日に、児童総会がありました。各委員会ごとに、これまでの活動を振り返り、成果と課題について話し合いました。オンラインではなく、久しぶりに、4・5・6年生が集合しての総会を実施しました。代表になった子がみんなの前に出て話すこと、質問や意見のある子が大勢の前で発言すること、質問に回答すること、質疑応答を通してよりよい活動を模索すること、どれも貴重な経験です。今後が楽しみです。



☆写生会実施中☆

各学年とも、写生会を実施中。写真は5年生の様子です。減多に上がれない、職員室上の屋上から、羊蹄山をよく見て描いています。職員室にいても、上から音がせず、授業の様子を見回していたら集中して絵を描いていてビックリしました。5年生のリクエストに応え、カメラを向けたらいい表情。各学年とも完成間近です。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

前期保護者アンケートを、スマホのアプリ(Google forms)を活用して実施いたしました。ご協力ありがとうございました。集計結果については、10月に、分析を含めて配布予定です。また、貴重な意見を日常の指導に生かしてまいります。